

標的型(サイバー)攻撃の対策に!

ファイル単位の自動暗号化で 機密情報を守る InterSafe IRM



※IRMはInformation Rights Managementの略称です。

顧客データや社員情報など、 機密情報の情報漏洩対策は万全ですか?

- 個人情報漏洩事件は、管理ミス、誤操作、紛失・置忘れが約80%^(※1)といわれています。標的型(サイバー)攻撃も増えており、データの流出による個人情報漏洩の危険から守るために、情報を高度な暗号化でしっかりと管理することが重要です。
- InterSafe IRMは、個人情報の保護ガイドラインに対応^(※2)しており、データ流出時にも本人への連絡や事実関係の公表が不要です。

(※1) 出展: 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)「2010年 情報セキュリティインシデントに関する調査報告書」

(※2) 出展: 厚生労働省・経済産業省「2009年 個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」"2-2-3-2.安全管理措置(法第20条関連)"

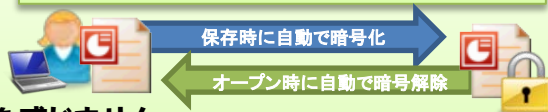
“InterSafe IRM”の3つの特長・導入メリット

1. 利用者のストレスフリー

- 利用者は自動暗号化/復号化により、セキュリティ対策を意識せず通常通りデータを扱えます。そのため、利用ストレスを感じません。
- ファイル保存時に自動で暗号化するため、うっかりミス(セキュリティ対策忘れ)がありません。

⇒管理ミス対策

ファイル保存時に自動で暗号化/暗号解除



2. セキュリティ機能の継続性

- ファイルを可搬媒体やメール等で持ち出しても、ファイル単位で暗号化されているため暗号化状態はいつまでも保持されます。

⇒紛失・置忘れ対策

⇒誤操作対策

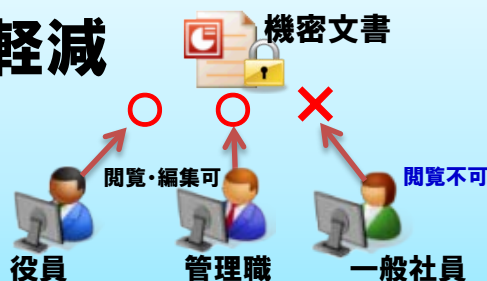
どこにファイルがあっても暗号化は継続



3. 権限付与で情報漏洩のリスク軽減

- 利用者によって、ファイル利用の権限を付与することができます。そのため機密文書は権限のないユーザの目に渡りません。

⇒管理ミス対策



ご利用イメージ

管理者



<管理コンソール>

ILP Server

- ・証跡管理(ログ取得)
 - ・ポリシー管理
 - ・認証
- ※サーバー・クライアント間は HTTP/HTTPS(※1)通信です。

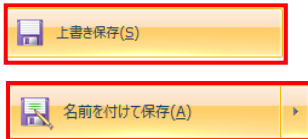


- ① ユーザ属性の設定 (環境設定)
- ② 文書を分類するためのテンプレート設定
- ③ 各ユーザ/グループに対して、ポリシーの設定

利用者(ユーザ)



ファイル保存



暗号化済みファイルの生成



暗号化ファイル生成に特殊な操作の必要なし

※1: HTTPS通信 (オプション) を利用される場合には、お客様によるCA局への証明書申請・取得・設定など別途作業が必要となります。

検証済み 暗号化対象アプリケーション

検証済み暗号化対象アプリケーション

Microsoft Word, Excel, PowerPoint (2003/2007/2010)
 Microsoft メモ帳
 Microsoft ワードパッド
 Microsoft Paint
 Adobe Reader 9 / X
 Adobe Acrobat X Pro
 Open Office 3.3 (Writer / Calc / Impress)
 Fuji Xerox DocuWorks Viewer 6.2 / 7.2
 Just Systems 一太郎2011
 Windows Media Player
 Picture Manager

(2012年1月時点)

※すべての動作を保証するものではありません。 また、バージョンアップ等により、今後変更になる可能性があります。
 ※暗号化したいアプリケーションを独自に追加することも可能です。

システム要件

【注意】

・本製品は暗号化機能を実装しているため、中国等利用規制のある国ではお客様による利用申請が必要となります。

製品プログラム	対応OS
◆クライアント導入PC (InterSafe Client導入PC)	Microsoft Windows XP Professional SP3 Microsoft Windows 7 Professional / Enterprise / Ultimate SPなし / SP1 ※XPは32bitのみ、7は32/64bit対応 ※日本語/英語/中国語(簡体) OS対応
◆ILPサーバー ◆ユーザ/AD連携ツール	Microsoft Windows Server 2003 Standard / Enterprise SP2 Microsoft Windows Server 2008 Standard / Enterprise SP2 Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard / Enterprise SP1 ※日本語OSのみ対応

価格

ライセンス数	一般ライセンス	ガバメントライセンス	アカデミックライセンス
1~99	¥15,000	¥12,000	¥10,500
100~999	¥12,000	¥9,600	¥8,400
1,000~	お問い合わせ		

※表示価格は、ライセンス単価(税抜き)です。 ※利用する端末数に応じたライセンス数が必要です。
 ※製品価格の15%がサポートサービス費として初年度より発生いたします。

アルシシステムインテグレーション株式会社

本社 〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町1-7 TEL:03-5499-8181
 東京営業所 〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町1-7 TEL:03-5499-8045
 古川営業所 〒989-6143 宮城県大崎市古川中里6-3-36 TEL:0229-23-7734
 仙台営業所 〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町3-10 グラン・シャリオビル5F TEL:022-713-6951
 名古屋営業所 〒465-0095 愛知県名古屋市中区上社2-210 北村第2ビル4階 TEL:052-769-4446
 大阪営業所 〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14 TEL:06-6386-2673
 福岡営業所 〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南1-3-6 第3博多成ビル5階 TEL:092-483-1460
<http://www.alsi.co.jp/> Email ssg@alsi.co.jp

お問い合わせ、ご用命は下記へお申し付けください。

※ALSI(アルシー)はアルプスシステム インテグレーション株式会社のコミュニケーションブランドです。
 ※InterSafeはアルプスシステム インテグレーション株式会社の登録商標です。